



榎の丘

2

郡山市立富田中学校通信 第2号 令和2年5月25日発行

令和2年度 再スタートです ~分散登校から通常登校へ~

4月21日(火)からの臨時休業が継続される中、5月14日(木)～22日(金)の期間、本市では、生徒一人当たり週2回の分散登校が行われ、本校では、学年を奇数・偶数学級に分けて実施しました。そして、本日25日(月)より臨時休業が明けての学校再開となりました。今週は、通常時間割りによる短縮授業で、放課後の活動は行わず下校となります。給食も実施されます。また、来週6月1日(月)からは、放課後の活動は行いませんが通常授業で実施していきます。

再開となっても、これまで同様に感染症対策や感染防止のための指導の徹底に努めながら、教育活動を実施していきます。特に「3つの密」をさけるために、換気の徹底と座席配置の工夫を図っていきます。教科活動等も十分配慮して実施していきますので、何かご心配なことがあればお問い合わせください。

また、家庭生活におかれましては「新しい生活様式」を、習慣化できるようにお願いいたします。

なお、本日、金田建設株式会社様と金田建設岩栄会様より生徒一人に2枚の不織布マスクのご寄付が市教育委員会を通して届けられ配付しました。また、郡山南ロータリークラブ様よりアルコール消毒のご寄付が同様に学校に届けられました。ありがとうございました。

[学校再開にかかるお願い]

- 1 これまでと同様に、登校前に必ずお子様の検温をお願いします。検温の結果は、健康観察記録表に記入し、登校後、学級担任に提出させてください。
- 2 発熱等の風邪症状のある場合には、かかりつけ医に電話の上受診させ、自宅で休養させるようお願いいたします。なお、欠席した場合には、出席停止扱いで、欠席扱いにはなりません。

[主な学校行事等について]

臨時休業に伴う夏季休業中等の授業日の設定が未定ではありますが、今後の学校行事等の実施について、現段階で延期等の判断をしたものについてお知らせします。なお、正式に決定した後、再度お知らせします。

[校内行事]

- あいさつ運動：当面中止
- 定期テスト1：6月15日延期 → 7月中・下旬へ
- 1年郷土を学ぶ体験学習：7月7日延期 → 未定
- 2年学習旅行：7月7日延期 → 9月11日で検討中
- 2年職場体験：8月中止

[PTA関係]

- 家庭訪問：中止 → 休業中に自宅確認をしました。
- 奉仕作業1(6月7日)・授業参観(6月27日)→検討中



<分散登校授業の様子>

中体連大会等の中止について

臨時休業中に中体連の全国・東北・県大会の中止が決定し、次いで吹奏楽・合唱もそれぞれの団体での中止が発表されました。部活動に本気で取り組んできたみなさんにとっては、大きな目標であったことは間違いなく、その喪失感に、かける言葉も見つかりませんでした。特に3年生にとっては、中学校最後の大会であり、その思いは如何ばかりかと……。しかし、この判断は全て「命と健康を守る」ためのものであること、命は何物にも代えられないものであることを踏まえ、次のステージに踏み出してほしいと思います。中学生だけでなく、高校生のインターハイや甲子園も中止となりました。多くのアスリートから応援メッセージがありましたが、陸上競技の末続慎吾選手のものを一部抜粋して紹介します

突然、目の前から夢や目標がなくなった時、君は何を思っただろうか？ 真剣であればあったほど、絶望や虚無感を覚えただろう。でも、これだけは言える。それは君が本当に真剣だったからだ。絶望を目の前にした今は、本当は君たちにとって一番大切なことを知る時間でもある。

高校総体は中止でも、それだけで人生は終わらないし、全ての答えになることも絶対はない。今できることを真剣にしていれば、その誠実さを見て、過程を見て、導いてくれる大人は必ずいる。少なくとも僕はそういう大人に何度も救われ、これまで走ってこられた。

だからこそ、今は真剣さを失うな。そして、あきらめるな。

こんな時だからこそ ～「心と体、命を守る」 凡時徹底を大事に！！～

【交通事故】

全国で感染症拡大防止のための緊急事態宣言により、不要不急の外出を控えていたため交通事故が減っているとの報道がありました。しかし、飲酒運転で摘発される件数は増加しているそうです。自らが、交通ルールを守っているにも関わらず、相手の大きな過失により事故に遭うことのないように、決して油断すること無く、十分注意しなければなりません。また、横断歩道での事故、飛び出しによる事故が多く発生していますので、改めて自分の凡時徹底を確認して下さい。

<歩行者>

- 道路を横断する時は、横断歩道や信号機のある交差点を横断すること。
- 交差点では、左折・右折してくる車をよく見て、無理な横断はしないこと。
- 道路横断中も左右の安全をよく確認すること。※ 運転手とのアイコンタクト等

<自転車>

- 道路の左側を一律で進行すること。
- 交差点を進行するときは、右折・左折する車に十分注意すること。
- 一時停止標識のある交差点では、必ず一時停止をして安全を確認すること。



【熱中症】

梅雨、衣替えの季節を迎えます。感染症防止のため、咳エチケットとしてマスクの着用を多くの場面で求められます。マスクをすると体内に熱がこもりやすい上に、外出自粛で体が暑さに慣れていないことから、今年の夏は特に注意が必要です。予防に向けて、健康管理を大事にいきましょう。

<予防のために> こまめな水分補給 換気 涼しい服装 適度に体を暑さ慣らすこと

【偏見・差別、いじめ】

いじめは、絶対に許される行為ではないことを、生徒のみなさんは十分理解しているものと思います。しかし、今回の感染症により、感染者・濃厚接触者・対策に携わった方々等に対する偏見や差別につながる行為等が報道されています。福島県に住む私は、東日本大震災・原発事故を思い出してしまいました。偏見や差別は、いじめと同じです。生徒のみなさんで、悩んだり心が落ち着かない時には、周りにいる大人に助けを求めて下さい。相談窓口として「24時間子供SOSダイヤル」(0120-453-141)「ふくしま24時間子どもSOS」(0120-916-024)を利用することも可能ですのでお知らせします。

【ネットトラブル】

時間に余裕が生まれ、ネット依存になっていませんか。スマホ等は、大変便利な情報ツールとして社会生活で欠かせないものになっていますが、様々な事件・事故につながる怖さも併せもっています。被害者になるだけでなく、何気ない行為が加害者になってしまうこともあります。利用にはルールを守り、責任をもって、犯罪等に巻き込まれないように十分注意してください。

人類歴史のひとコマ ～数々の感染症との闘いを繰り返してきました～

2020年は、本来であれば東京オリンピック・パラリンピックが開催された年として、歴史に記されたものと思います。しかし、現実には新型コロナウイルスが、世界中に感染を拡大させるパンデミックを引き起こし、オリ・パラは来年に延期となりました。感染者も世界で500万人を超え、各国で様々な対策が取られています。外出制限等の解除から第2波が起きる心配もされています。一方、今この時、その克服のために各国の研究グループや製薬会社によってワクチンや治療薬の開発が進められています。私たち人類は、これまでもウイルスや細菌による数々の感染症と闘い、克服してきました。もちろん、ウイルスや細菌を根絶させることは難しく、その感染防止と治療法の確立により克服してきたわけです。超えられない苦難は無いと言われますが、私たち一人ひとりが、今出来ることにしっかり向き合っ、この時代の証言者として少しでも前向きに生活していきたいものです。

【主な感染症の歴史】

- 14世紀：ペスト
- 17世紀：天然痘
- 19世紀：結核
- 1918：スペインかぜ
- 1957：アジアかぜ
- 1968：香港かぜ
- 1976：エボラ出血熱
- 1981：エイズ
- 2002：SARS
- 2009：新型インフルエンザ
- 2012：MERS

【基本理念】

富中プライド ～ 自信と誇り ～

【教育目標】

自ら学ぶ生徒
正しく行動する生徒
健康でたくましい生徒

福島県郡山市立富田中学校

〒963-8041

福島県郡山市富田町字細田83番地の1

TEL024-938-7521 FAX024-938-7522

E-mail : tomita-t@edu.city.koriyamai.fukushima.jp

文責 校長 横田 勝秋